

シリーズ「枚方市政を考える」をスタート

市民と共に作りあげてきた民主市政から中司市政12年3ヶ月、竹内市政4年間、合計16年余りの間に枚方のまちは大きく変わりました。東日本大震災という未曾有の大災害と最悪の人災である福島原発事故が起きた中で、今回の枚方市長選挙は、改めて自治体の有り様が問われています。

今号から「この間の枚方市政の状況」と市長選挙に臨む政策を掲載していきます。

今回の市長選挙の争点は何と云っても「談合問題」です。枚方市は昭和50年の「黒い霧事件」から脈々と談合体質が続いていま「黒い霧事件」とは暴力団福田組組長殺害事件に端を発した市政と暴力団の癒着問題です。これは土地開発公社の用地取得をめぐる疑惑にまで発展し、当時の山村市長は昭和50年7月に辞職をしました。

その後の大型公共事業においても90%を超える高落札の入札が相次ぎ、その度に党議員団は談合を追及してきました。しかし、今回の談合事件については刑事裁判では元府警察官、前府議、大林組関係者が有罪判決が確定しています。前市長は有罪判決を不服とし最高裁に上告しています。

10.9億円を市に返せ！
枚方聯合損害賠償請求訴訟の勝利めざす
学習報告集会
とき 8月6日(土)
ところ 枚方市民会館・第6集会室

講演「損害賠償裁判の状況と勝利の展望」

弁護団 小林徹也弁護士

報告 「市の真相解明と談合防止対策の状況」

日本共産党市議団 広瀬ひとみ

報告 「談合問題での行政の過失責任」野口光男前市議

報告 原告団の決意と訴え 原告代表 野田たかはる氏

主催 市民100条委員会

シリーズ「枚方市政を考える」① 「談合のまじ」から清潔・公正な市政へ

今回の市長選挙の争点は何と云っても「談合問題」です。枚方市は昭和50年の「黒い霧事件」から脈々と談合体質が続いていま「黒い霧事件」とは暴力団福田組組長殺害事件に端を発した市政と暴力団の癒着問題です。これは土地開発公社の用地取得をめぐる疑惑にまで発展し、当時の山村市長は昭和50年7月に辞職をしました。

しかし、市当局は「談合はない」と繰り返し答弁するだけでした。また、今回の談合事件以降も相次ぐ職員の不祥事、検察から返却された公文書が破棄された事件、小規模修繕工事の不正常な発注事件などが相次いでいます。

このような中で市民100条委員会が10億9千万円の賠償と真相解明を求めて取り組んでいます。

行政としての責任なせ、談合事件が起きたのか、どこに問題があったのかなど市民に説明できるよう徹底究明する市長を誕生を促させ、談合・不正を許さない市政を作らしましょう。



つくろう市民の手で！清潔で住良が主人公の府市政を

市民が主人公の府・市政を考えるつどい実行委員会主催の「シンポジウム」に多くの「参加」をお願いします。
民主党政権の下、自治体の構造改革がすすめられ、大幅な職員削減と住民へのサービスが後退しています。

3月の東日本大震災の発生で、あらためて地方自治体の役割とは何か、いま求められることは何かが問われています。

基調講演をされる岡田知弘京都大学大学院教授は、地域経済学が専攻で、一人ひとりが輝く地域の再生をテーマに積極的な発言もされている方です。

シンポジウムでは、市会議員団から市の現状と問題点を、また子育て団体、商工業者団体、高齢者団体などから発言がなされます。

つくろう市民の手で！清潔・公正な
市民が主人公の府市政を！

7月24日(日)午後1時30分開始、4時終了
ところ：枚方市民会館3階、第3会議室



基調提案「いま、問われる自治体のあるべき姿」
講師 岡田知弘さん
(京都大学大学院教授)

主催 市民が主人公の府市政を考えるつどい実行委員会

法律相談

7月25日(月)午後3時～
8月8日(月)午後3時～
場所は枚方市委員会事務所
予約...市事務所 844-6201
市議員団 841-7243



枚方民報

2011.7.23 660
発行：日本共産党
枚方市委員会

東田宮1-137-3
:844-6201

Fax:841-0724
市会議員団

・Fax:841-7243
石村 淳子
伊加賀栄町1 8 - 1 6
846-3245

広瀬ひとみ
津田駅前1 - 7 - 4
859-8433

つつみ幸子
香里ヶ丘8-32-2-605
050-3795-5001

おりぐち勲
牧野北町5 労住まきの
ハイツ2 - 6 0 4
868-3108

中西ひでみ
渚南町1 8 - 4 5
849-7335

野口 光男
星丘2 - 2 2 - 2 5
848-3128

松岡ちひろ
招提元町3 - 3 6 - 3
856-3092